

2000 年以降に本院眼科を初診された

患者さん・ご家族の皆様へ

～診療情報の医学研究への使用のお願い～

【研究課題名】

眼科における患者受療動向調査

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

2000 年 4 月～2026 年 3 月に本院眼科を初診された方

【研究の目的・方法について】

患者さんの受診状況を定期的に調査することで、病気の傾向などを把握することは、地域に根差す大学病院として必要不可欠です。2006～2008 年にぶどう膜炎外来の統計が行われて以降、本院眼科における調査は行われていません。特に、当院は、眼感染症 PCR 検査（微量の眼内液から迅速に病原体遺伝子を増幅して検査することで、病因診断が得られやすくなる。）の先進地であり、導入前後でぶどう膜炎、眼感染症患者さんの傾向が変容している可能性があります。今回、2000 年 4 月～2026 年 3 月に本院眼科を初診された方について、疾患傾向などを明らかにし、今後の大学病院眼科としての診療に役立てたいと思います。

研究期間：2021 年 6 月 21 日～ 2026 年 5 月 30 日

【使用させていただく情報について】

本院におきまして、通常診療で得られた診療情報(診断名、年齢、性別、病歴、眼科検査結果（視力、眼圧、内皮細胞数、ハンフリーMD 値)、治療薬など)を医学統計研究へ使用させていただきたいと思っております。

なお、本研究は、本学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に審査・承認され、大分大学医学部長の許可を得て実施しています。また、患者さんの診療情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

【使用させていただく情報の保存等について】

本研究で収集した診療情報については論文発表後 10 年間の保存を基本とし

ており、保存期間終了後は、診療情報については、シュレッターにて廃棄したり、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合はその保存期間を超えて保存させていただきます。

【外部への情報の提供】

本研究で収集した情報を他の機関へ提供することはありません。

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果から将来利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、診療録（カルテ）の閲覧のみであるため資金を特に必要としませんが、必要になった場合は大分大学医学部眼科学講座の寄付金 - 久保田研究助成 - 学術研究助成を用いて研究が行われます。

【利益相反について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へ診療情報を提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に診療情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの診療情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文等として発表したり、先進医療や薬事申請等の厚生労働省等の公的機関に提出する資料の一部とすることがありますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文、資料を取り下げることはいたしません。

患者さんの診療情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

【研究組織】

所属・職名

氏名

研究責任者 大分大学医学部附属病院眼科 助教 中野聡子

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-5904

担当者：大分大学医学部眼科学講座 中野聡子（なかのさとこ）